

# エアトース使用のお客様の声

会社名	主製品	規格	数量	お客様の声
M 社	車載部品	PMATU20-G15.0 (本体) PMAT20 (専用押えコマ)	1 1	試作型に使用した。(成形機:150t、材料:PC/ABS) 通常エアベントの深さは多くて0.05までしかとっていなかった。 しかし、エアトースを使ってエアベントの深さを0.15mmまで深くしてもバリが発生しないことに驚いた。 別の効果として、パーティング面のガスヤニの抜けがよく、汚れが少ないのでメンテナンス性がよくなった。
K 社	車載部品	PMATU8-G4.0 (本体) PMAT8 (専用押えコマ)	1 1	エアーの抜けがよく、ガス焼け・ショートが改善出来た。 一度エアベントを深くし過ぎてしまい製品部がバリになったが、 エアベントの深さを調整しなおしたところバリが解消された。 通常、エアベントの追加工の場合、溶接やパーツのつくり替えなどの作業が必要だが、 エアトースはエアベントの調整を安心して行うことが出来るため助かっている。

## エアトース規格の見方

規格: PMATU ① -G ②

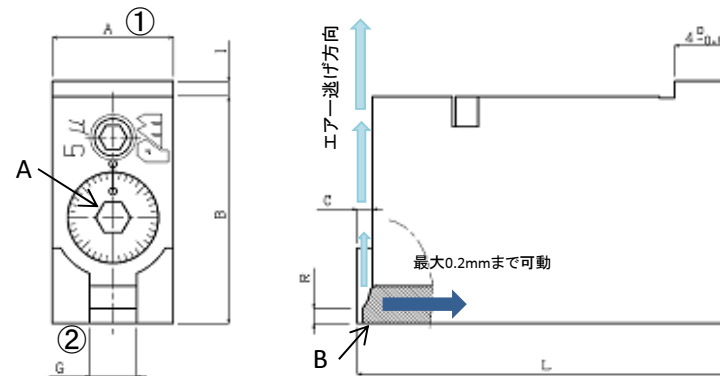
code	A ①	G ② in 0.1	B	L	C	R
PMATU	5	1.5~3.0	15	20	1	1
	8	3.0~5.0		25		
	12	5.0~9.0	20	30		
	16	9.0~13.0				
	20	13.0~17.0				

A: エアトース横幅サイズ

・Aにより縦幅や高さが決まります

G: エアー逃げの幅

・製品部の最終充填箇所やお困りの箇所の幅に合わせ0.1単位で指定可能



- ・調整ネジAを六角レンチで調整することで、  
エアベントB部が最大0.2mmまで可動し、エアーが排出されます。
- ・エアベントは金型外まで繋げないと効果を発揮致しません。